

隠岐汽船付近駐車場の無料化について

受付日：令和6年7月22日

回答日：令和6年8月26日

【ご意見の内容】

島民が島外受診、遠征等で最低でも一泊すると、千円以上はかかるため、負担が大きい。負担額を減らすため、家族に送迎を頼んでいるが、家族への負担もかかる。現在駐車場管理はどこが行っているのか。駐車場代金はどのように使われているのか。少しでも町が負担することになれば、島民が安心して駐車場を利用することができる。西郷港周辺の商店利用時にも、無料であれば使いやすい。

【回答】

現在、町が管理する駐車場は、西郷港埠頭第一駐車場（ジオゲートウェイ横・隠岐汽船貨物前）、第二駐車場（フェリーターミナル南側）、立体駐車場（JFしまね西郷支所付近）の計3か所あり、駐車場代金（利用料金）は、「隠岐の島町駐車場設置及び管理条例」により、「※指定管理者」の収入に充てられています。

収入の多くは駐車場料金の徴収や駐車場を管理人の人件費や維持管理の修繕代などとして使われており、本町における雇用創出にもつながっているところです。

無料化を行った場合には、管理人の雇用の継続が難しくなり、駐車場でのトラブルにすぐに対応できる人が不在となります。また、どなたでも無料で、24時間の駐車ができるようになると、無断駐車等が増えることが想定され、結果として駐車できるスペースが減り、いつでも安心して駐車することができなくなることも懸念されます。

なお、現在本町が策定し、令和14年度までの予定で各種整備事業等を実施中の「西郷港玄関口まちづくり計画」において、島根県・隠岐汽船の関係機関などで構成する協議会を設置し、ご提案をいただきました駐車場無料化等を含めむ隠岐汽船ターミナルエリアの機能の改善・強化についての検討を行っております。

本町といたしましては、この度いただきましたご提案や協議会での検討結果を踏まえ、隠岐汽船を利用される皆様様の利便性向上に努めてまいりますので、ご理解の程よろしくお願いいたします。

以上により、駐車場の利便性向上に向けた検討は行っているものの、駐車場の安全・安心な利用を継続的に行う必要があることから、駐車場の無料化につきましては、現在のところ困難であると考えております。

駐車場を利用する町民の皆様には、料金面において大変ご不便をお掛けしますが、何卒、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。